

## 櫻井明社長のご講話と進路

進路指導主事 石原 俊明

先日行われた全人教育講演会での櫻井明様（ハートマーケット代表取締役）の講演を拝聴し、進路選択と関係があるのではないかと感じたことについて述べたいと思います。「ウサギとカメ」の話で、ウサギの申し出で再レースを2回行い、2回ともウサギが快勝したにも関わらずカメは悔しがるどころか喜んでいたという話です。理由は、完走タイムが回を追うごとに縮まったからということでした。進路決定についても「ウサギの目線」は多く存在します。他人の目線と言ってもよいでしょう。今、人気のある仕事、学校、他人が高く評価する仕事、学校が自分にとって最高、最善のものであれば問題ないでしょう。でも自分の真の満足を得ることができる進路選択をすることが大切だと思いました。なお今月号の特集は、3年生の合格者から2年生に向けて行われた進路体験報告会の内容の紹介をさせていただきます。

## 特集 進路体験報告会

2月5日（金）の5時間目に、3年生の代表者が、自分の進路決定についての体験を、進学・就職に分かれて2学年の皆さんへ発表しました。貴重な体験や、やっておいた方がよいことなど、皆さんへのアドバイスもたくさんありました。この時の報告について、いくつか紹介します。

## 進学

3年2組 三池知也

進路先： 群馬日建工科専門学校 建築学科

- ① 学校の紹介  
前橋駅から徒歩で約5～10分の所にあります。資格は主に2級建築士や建築CAD検定などで、仕事に欠かせないものです。
- ② 進路先を選択・決定した理由  
建築関係の専門学校が前橋に2校あり、とても悩みました。なぜこちらを選んだかという、学校の雰囲気が良く、2級建築士の取得が高いので選びました。駅からの移動距離も少なく、交通の便が良い所もポイントでした。
- ③ 進路先を選択・決定した時期  
だいたい4月から6月にかけてでしたが、それだと遅いと思います。もっと早く考え始めて、学校を調べて夏休みなど使ってオープンキャンパスに行くといいと思います。
- ④ 合格に向けて取り組んだこと  
指定校推薦で受験したので、1学期～2学期の評定を少しでも上げて、ギリギリで受けるのではなく、しっかり余裕をもって受験をした方がいいと思います。
- ⑤ 進路決定に向けて悩んだ点  
学校を選ぶ時に一番迷いました。オープンキャンパスに最低3校以上は行き、判断した方がいいと思います。
- ⑥ 試験内容とその対策について  
指定校で受ける場合は書類審査と面接でした。面接では志望理由や通学方法を聞かれました。学校で配られる面接シートをしっかりとやっておけば問題はないです。
- ⑦ 合格後、頑張っていること  
合格後にチャレンジ学習というものがあり、漢字

検定や簿記検定、ITパスポートなどの種類があります。自分で取っていない検定があったら受けてください。

## ⑧ 後輩へアドバイス

今、自分が後悔していることは、特待で受ければよかったと思うことです。特待で受けると授業料が安くなるなど、お金の負担が減ってとても楽です。しかし、国・数の試験があるので、しっかりと勉強しないと入れません。早くから勉強に取り組んだ方がいいと思います。

3年4組 市川美沙希

進路先： 独立行政法人国立病院機構

高崎総合医療センター附属高崎看護学校

- ① 学校の紹介  
高崎駅から徒歩15分の所に位置し、自然に囲まれ国立病院機構である高崎総合医療センターと隣接しています。少人数制できめ細やかな指導をしてくださり、看護師をしっかりと育成してくれる学校です。
- ② 進路先を選択・決定した理由  
オープンスクールに行った際、学校説明や学生交流会を通して少人数制で楽しそうな雰囲気、国家試験の合格率の高さ、病院と隣接している環境などの良さにひかれ、技術や知識をしっかりと身に付けられると思い、この学校を受験することに決めました。
- ③ 進路先を選択・決定した時期  
2年生の春休みに進路を考え始め、学校を選出したのは3年生になってからです。オープンスクールなどを通して最終的に決定したのは夏休みに入る前位です。

- ④ 合格に向けて取り組んだこと  
オープンスクールは2回しかなかったので、積極的に参加しました。資料は進路閲覧室から今までの先輩方が書いた受験報告書をまとめて、自分の勉強に生かしました。
- ⑤ 進路決定に向けて悩んだ点  
私は大学か専門学校かで迷っていました。ですが私は看護師として、より知識や技術を身に付けたいと思ったので、専門学校にしました。
- ⑥ 試験内容とその対策について  
小論文と面接でした。小論文は先生に指導してもらい、今年話題になった事や人間関係などを題としてやりました。面接は今までの質問内容を全てまとめてたくさんの先生と練習をしました。
- ⑦ 合格後、頑張っていること  
看護師なので、たくさんの人たちと関わり合いコミュニケーションを深めたり、入学してから忙しくなるらしいので基礎をしっかりと固めて入学できるように理数系などの復習をしたりしています。
- ⑧ 後輩へアドバイス  
気になった学校のオープンキャンパスには積極的に参加をした方が良いと思います。まだやりたいことが決まっていない人は、たくさんの学校のオープンキャンパスに行くことで将来の視野が広がり、自分に合った学部・学科・職種が見つけれられると思います。面接を受ける人がほとんどだと思うので、たくさんの先生と練習して様々なパターンを身に付けられると良いと思います。

### 3年4組 星野若奈

進路先： **東洋大学** 文学部 英米文学科

- ① 学校の紹介  
東洋大学の文学部のキャンパスは東京都にあります。駅から徒歩5分程度でアクセスが良好です。またキャンパス内は落ち着いているうえ、明るい雰囲気の中で安心して勉強に取り組めると思いました。
- ② 進路先を選択・決定した理由  
私は英語が好きで、もっと英語の知識を身につけ留学にも挑戦したいと思ったので、この大学を選びました。上京したいと思っていたので、県内にある英語系の大学ではなく、東京にある英語系の大学を選びました。
- ③ 進路先を選択・決定した時期  
1年生のころから大学に行きたいと考えていました。学部を決めたのは3年生になってからです。決まるまではいろいろな大学のオープンキャンパスに行ったり、大学の資料をたくさん集めたりしました。
- ④ 合格に向けて取り組んだこと  
東洋大学は学校案内のパンフレットではなく、全て大学のホームページで情報を得ました。また常に最新の情報を得られるように、大学からメールが届くように設定しました。
- ⑤ 進路決定に向けて悩んだ点  
私は指定校推薦でこの大学の入試を受けたので、合格までの流れは比較的楽でした。ですが、入学後は講義についていけるかなど不安になりました。
- ⑥ 試験内容とその対策について  
試験内容は、書類審査と面接でした。面接は10～15分程度でした。内容は学校生活のことや入学

後にやりたいことなどを聞かれました。面接練習は5回以上行い、先生方から細かいアドバイスをもらいました。

- ⑦ 合格後、頑張っていること  
東洋大学の合格後の課題は、すべてインターネット上で行われています。入学するまでの課題の学習予定が立てられているので、毎週取り組んでいます。
- ⑧ 後輩へアドバイス  
やっておいてよかったことは、定期テストに手を抜かず取り組んだことと、学校に休まず登校したことです。学内選考は評定平均の0.1の差で選考に通るか通らないかが決まってしまうので、定期テストはもちろん、普段の授業から真剣に取り組んだ方が良いと思います。たくさん面接練習をすると、その分自信が付くので本番も落ち着いて迎えられます。

### 3年5組 千川佳純

進路先： **群馬医療福祉大学** 社会福祉学科 子ども専攻

- ① 学校の紹介  
前橋市川曲町というのどかな場所にあります。少人数教育なので先生と生徒の距離が近く、アットホームな雰囲気です。みんな生き生きとしています。群馬医療福祉大学には7つの特色があります。特に地域貢献活動というものがあり、ボランティア活動にとっても力を入れている学校です。
- ② 進路先を選択・決定した理由  
今は少子高齢化が進んでいるので、幼稚園教諭や保育士の免許の他に、福祉関係に資格が取得できて、将来に役立てることができると思ったからです。また中学や高校のようにクラスがあり、1クラス20人という小人数教育なので、学習環境が整っているところに魅力を感じました。
- ③ 進路先を選択・決定した時期  
私は将来やりたいことが分からなくなり、3年生の夏休みになって、約10校近くの県内の大学のオープンキャンパスに行きました。情報系や国際系やデザイン系や生物系など様々な分野の大学を見て、最終的にやはり幼稚園教諭になりたいと思い、夏休みが終わる1週間前にこの大学に決めました。
- ④ 合格に向けて取り組んだこと  
自分の行く大学のオープンキャンパスにたくさん参加して、その大学の先生に顔を覚えてもらいました。学校生活では、検定取得や定期試験に向けて勉強を頑張ったり、服装やあいさつなども心がけたりしました。
- ⑤ 進路決定に向けて悩んだ点  
私は高校2年生の3月くらいから進路に悩み始めたのですが、やはり少し遅かったです。親に自分の進路の話をしてもうまく理解してもらえず、最終的にどうしたらいいかわからず、結局夏休みの指定校推薦の申し込みの3日前くらいに決めて忙しくなっていました。
- ⑥ 試験内容とその対策について  
試験は面接と書類審査でした。大学のオープンキャンパスで、模擬面接指導というイベントがあり、そこで出された質問が本番でそのまま出るので、必ず模擬面接指導は受けた方がいいと思います。

⑦ 合格後、頑張っていること  
合格1週間後に、大学の学園祭が行われ、そこの講義を聞いてのレポートが出されました。そのほかに1月に1回、3月に2回の入学事前指導が行われ、実力テストやグループワーク、講義などがあり、それに伴ってレポートと課題のワークが出されます。今は次の事前指導での実力テストに向けて課題のワークを頑張っています。

⑧ 後輩へアドバイス  
定期テストや検定勉強はやはり大切だと思いました。また群馬医療福祉大学は人と直接接する機会が多い職種に進む人がほとんどなので、今のうちからコミュニケーション能力は高めておいた方がいいと思いました。面接については学校での面接練習を沢山やることと、大学のオープンキャンパスの模擬面接は必ず受けた方がいいです。もし私みたいにまだやりたいことが無い、見つからない人は今からでも遅くないので、とにかくたくさんさんの進路ガイダンスやオープンキャンパスに行ってみてください。



## 就職

3年2組 宮田拓海  
進路先： 日本郵便株式会社（配達員）

- ① 企業の紹介  
日本郵政グループの日本郵便株式会社に就職します。日本郵便株式会社では国の一人一人をつなげるということを目指して業務をしている会社です。
- ② 進路先を選択・決定した理由  
最初のころは製造業に就こうと思っていましたが、人との関わりがある仕事に就きたいと思い、調べていたところ、日本郵便のホームページにあった「国の一人一人をつなげる」というところに共感し、日本郵便株式会社に決めました。
- ③ 進路先を選択・決定した時期  
部活動を引退してから本格的に考えました。企業見学に行って職場の雰囲気などに重点を置いて見学してきました。今になってからもっと選択肢を広く進路を考えておけばよかったと思っています。
- ④ 内定に向けて取り組んだこと  
先輩方の受験報告書などを見て、面接の練習をしたり、国語、数学の補習をしたりしました。進路指導室に多くの資料があったので、他の企業で聞かれている質問も調べたりしました。
- ⑤ 進路決定に向けて悩んだ点  
就職はこれから長い間そこで働くと思うので、長く続けられる仕事かどうかを見極めることが大変でした。自分は町の人との関わりというところが製造業と比べると多いと思ったので、この仕事を選びま

した。  
⑥ 試験内容とその対策について  
受験内容は国語、数学、適性検査、面接でした。自分はとにかく面接練習を多くやりました。面接ノートを作ることによって、質問で答えられないものを無いように対策しました。

- ⑦ 内定後、頑張っていること  
四輪の免許取得です。四輪は仕事でも使うので、早く取得したいです。
- ⑧ 後輩へアドバイス  
まずは進路先について早く考える方が良いと思います。考える時間が長ければ長い方ほど良いです。やっておいて良かったことは、面接練習を多くやったことです。面接指導で自分がどのような人か知ってもらえることが第一だと言っていたので、自分のことを理解しておくことも大切だと思います。

3年5組 澤口 司  
進路先： 藤森工業株式会社（製造マシンオペレーター）

- ① 企業の紹介  
東京に本社があり、日本各地に伸展して進展している企業です。群馬県には沼田と昭和に事業所があります。社員の方々は明るく、優しく、とても働きやすい雰囲気です。コンセプトは製品を第一に考えることで、勤務形態は3交代制です。
- ② 進路先を選択・決定した理由  
私は藤森工業の普段とは違う不規則な3交代制の勤務形態に、部活動で培った忍耐力、精神力、体力、向上心を活かせると思い、自分に合っている企業だと思いました。給与も他の企業に比べてよいので、そういった面にも魅力を感じ、この企業にしようとして決定しました。
- ③ 進路先を選択・決定した時期  
私は公務員を目指していましたが、受験者が多く、争うのが嫌だったので、夏休みの1か月前にこの企業に見学に行くことを決定しました。見学を終えて、本格的に藤森工業を受験することを決めました。
- ④ 内定に向けて取り組んだこと  
SPI試験の勉強は、自分でテキストを買って空いている時間になるべく勉強しました。面接は過去の先輩方の資料を進路指導室から集め、多くの先生方に厳しい面接練習をしてもらい、アドバイスをいただいで、いい面接ができるようにしました。
- ⑤ 進路決定に向けて悩んだ点  
商業高校生なので工業高校生が受験した場合に不利になるのではないかと心配になりました。保護者が消防士を目指してほしいと自分の進路に反対だったので、説得するのが大変でした。自分の意志が固ければ大丈夫です。
- ⑥ 試験内容とその対策について  
試験は書類審査とSPI試験（これは全企業共通です）と面接です。面接は面接官6人対自分1人なので、とても視線を感じます。ですが、なるべく目を合わせ、ハキハキと話すようにしてください。
- ⑦ 内定後、頑張っていること  
不規則な3交代制なので、冬休み中に不規則な生活に対応できるよう工夫しました。また、たるんだ生活にならないように難しい検定に取り組むなど自

ら率先して頑張るようにしました。

⑧ 後輩へアドバイス

とにかく面接練習は毎日、朝・昼・放課後とやっています。おかげで6対1の面接にも焦ることなく、ハキハキと受け答えができました。SPIの資料をやっておいたおかげで、試験当日も変に考え込むことなくできました。今からでも成績を上げる努力をして、検定なども多く取得し、書類内容を良くして、書類審査で企業側にいい印象を与えられるよう努力した方がいいです。すべて全力で取り組んでいたのも、試験後に悔いはなかったです。

3年5組 山田桃華

進路先： 利根郡信用金庫（事務）

① 企業の紹介

私の進路先の企業は利根郡信用金庫です。利根郡信用金庫は、本店が沼田市にあり、利根沼田を中心に支店が17店舗あります。地域貢献に力を入れていて、沼田まつり巡視や献血など、積極的にを行っています。業務内容は預貯金業務や貸出業務などがあります。

② 進路先を選択・決定した理由

私が金融機関を選んだ理由は、3年間学んできた商業科目を生かすことができるからです。また、その中で、利根郡信用金庫を選んだ理由は、事業所見学に行った際、社員の皆様が真剣に取り組む姿や、お客様に笑顔で接する姿を見て、私もそんな雰囲気の中で仕事をし、地域に貢献したいと思ったからです。

③ 進路先を選択・決定した時期

金融機関を考え出したのは、2年生の冬です。それまでは介護の仕事を考えていましたが、母から金融機関を勧められ、春休みと夏休みに事業所見学に行きました。春休みに見学に行って、「ここで働きたい」と思い、利根郡信用金庫に決めました。

④ 内定に向けて取り組んだこと

進路先の内定に向けて取り組んだことは、なるべく事業所見学へ行き、たくさん質問するようにしました。また先輩方が残してくれた報告書を元に、問題集で勉強をし、作文と面接の練習もたくさんするようにしました。

⑤ 進路決定に向けて悩んだ点

私は、運動部に所属していて、体を動かす仕事をしたいと思っていたので、金融機関の仕事は私に合っているのかと悩みました。

⑥ 試験内容とその対策について

利根郡信用金庫の試験内容は、筆記試験・面接・作文です。筆記試験は主に漢字・英語・時事問題が出ます。漢字の問題が多く出ていました。時事問題は、ニュースを見たり、金融機関のことについて学んでおいた方がいいと思います。

⑦ 内定後、頑張っていること

欠席・遅刻をしないことです。また内定先から、課題が出ているので、提出期日に気を付けて計画的に取り組んでいます。

⑧ 後輩へアドバイス

就職するにあたって、欠席の日数は重視されるので、なるべく欠席をしないで、無遅刻・無欠席を目指すといいと思います。また事業所見学には積極的に行き、質問を沢山してアピールできるといいと思

います。筆記試験の時事問題は難しかったので、ニュースをしっかりと見た方がいいと思います。

3年4組 安倍衣月

進路先： 海上自衛隊（自衛官候補生）

① 企業の紹介

海上自衛隊と言っても様々な職種に分かれていて、船の上で勤務する人もいれば、広報官として私たちの受験をサポートしてくれる人もいます。災害が起きた時などに国民の命を守るように、普段から過酷な訓練をしています。

② 進路先を選択・決定した理由

中学生のころから公務員になりたいと考えていて、警察官や消防士などいろいろ悩んでいましたが、ある時女性海上自衛官の密着ドキュメンタリー番組を観て、直感的に「この職業に就きたい!」と思い、決定しました。

③ 進路先を選択・決定した時期

ドキュメンタリー番組を観たのは、高校1年生の夏休み前でした。そして夏休みに横須賀へ基地見学へ行き、目指すことを決めました。

④ 内定に向けて取り組んだこと

自衛隊の試験の出題内容は、利根商で習わないものばかりだったので、各教科の先生に補習をしてもらったり、去年自衛隊を受験した先輩から情報をもってもらったりして勉強しました。

⑤ 進路決定に向けて悩んだ点

両親はすぐに賛成してくれたので、その点は問題ありませんでしたが、入隊してからは県外で寮生活をするという事だったので、少し不安がありました。また、過酷な訓練についていけるのかというのも心配です。

⑥ 試験内容とその対策について

国・数・社（一教科15問で、全て5択）、面接（個人面接、面接官2人）、身体検査

⑦ 内定後、頑張っていること

入隊してからはとにかく体力勝負らしいので、走ったり、筋トレをしたりしています。

⑧ 後輩へアドバイス

本格的な勉強をやり始めたのは3年生になってからで、第一希望だったもう一つ上の階級の試験には落ちてしまいました。もう少し早くから対策をしていればととても後悔したので、早めに受験勉強は始めた方がいいと思います。また、どの公務員試験でも、女子の倍率は高くなっているため、さらに早い対策が必要です。